

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

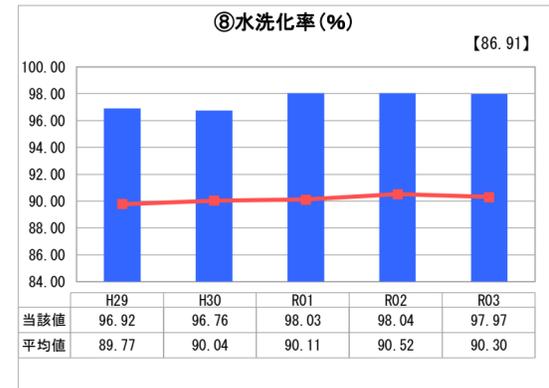
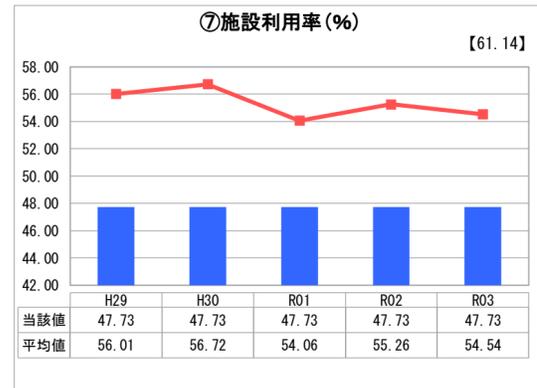
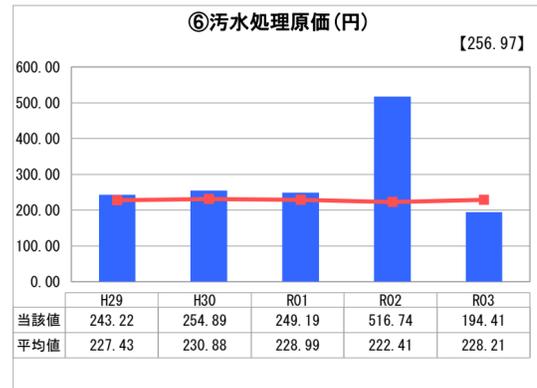
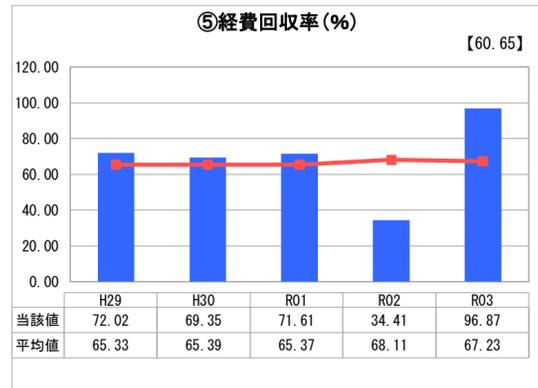
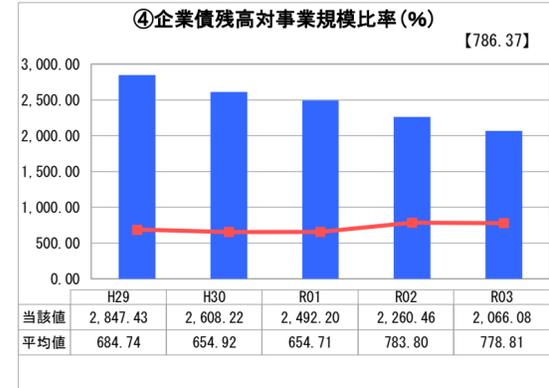
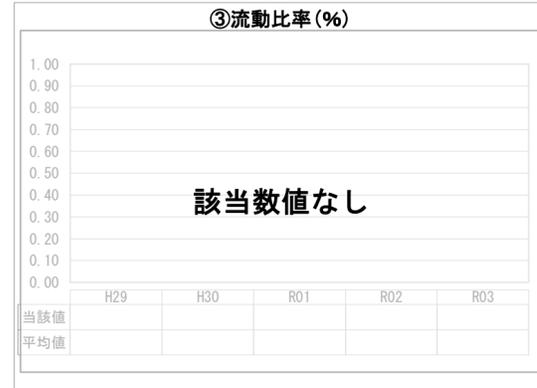
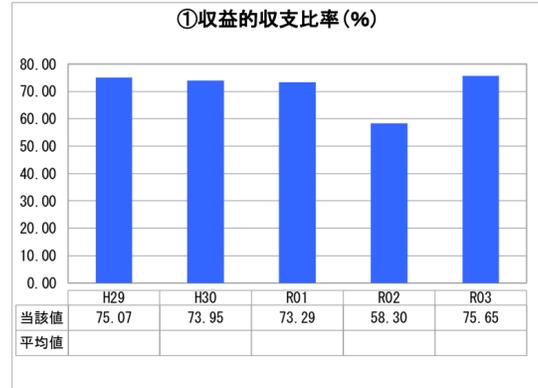
鳥取県 湯梨浜町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	12.21	100.00	3,545

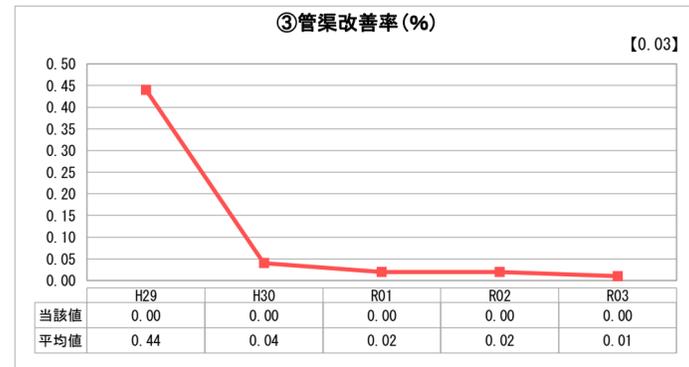
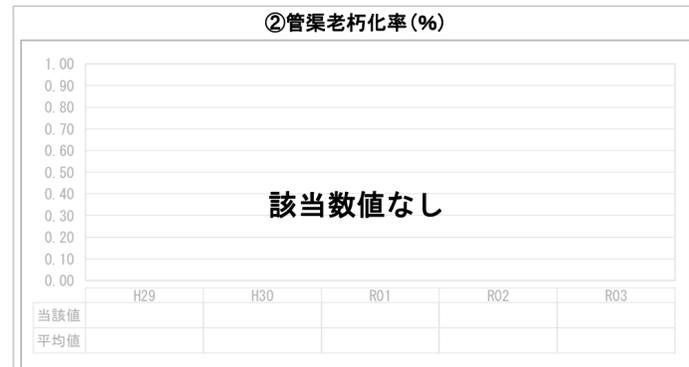
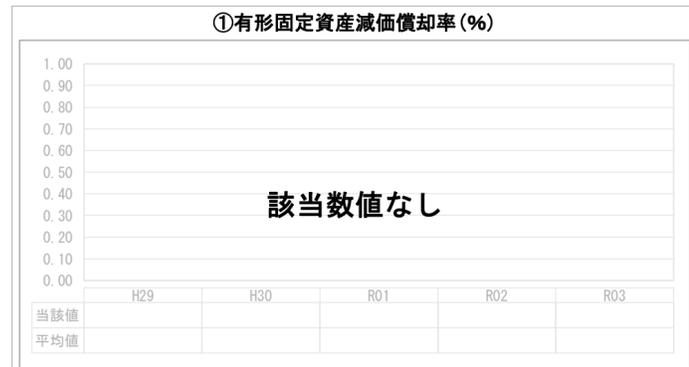
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
16,651	77.94	213.64
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,021	0.75	2,694.67

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【】	令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

整備がほぼ完了しており、管渠延長工事も概ね整備が進み、業務の主体はほとんど維持管理のみとなっている。  
 収益的収支比率は増加、企業債残高対事業規模比率は減少、経費回収率は増加、汚水処理原価は減少、施設利用率、水洗化率は前年並みとなった。  
 汚水処理原価は、地理的条件により処理施設が多いため維持管理費が高く、例年は全国平均と比べ高い傾向にあるが、令和4年4月の地方公営企業会計移行に伴う支出額減少により、今回は全国平均を下回った。

### 2. 老朽化の状況について

汚水処理施設の老朽化が進んでいる現状を踏まえ、今後も継続した改修修繕が必要である。  
 数年後、老朽化による管渠改修の必要が生じるものと考えられる。

## 全体総括

令和3年4月に料金改定を実施したことにより、「収益的収支比率」「経費回収率」が改善した。「汚水処理原価」が今回は全国平均より低くなったが、引き続き汚水経営健全化及び効率化に努める。また、令和4年4月に地方公営企業会計移行を行うため、中長期的な安定経営を図る必要がある。維持管理費削減のため、近傍の公共下水道・特定環境保全公共下水道との統合や広域化を検討していく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。